

1. 基本情報

所属学科 理工学科情報理工学科

氏名・清水大志

学年・性別 2年 男

参加プログラム ノースカロライナ大学シャーロット校

2. 授業

授業の難易度 学術的に難しいことはほとんどやりません。英語を聞き取れるかどうかといった言語的な難易度は人それぞれによって違うと思いますが、先生はゆっくり丁寧に話してくれるためそこまで難しくないと思います。

授業内容について 学校の先生が扱う授業内容自体は中学生でもできるようなことばかり(グループを作って話し合う、迷路など簡単なものを制作する、現地の学生にインタビューするなど)です。ですので基本的には英語が理解できれば問題ないと思います。研究室や現地の企業訪問ではアメリカ人の話を聞くことになるので、そこは少し大変だと思います。

3. 住居

設備 ユニットバス(石鹸、タオル付き)、ドライヤー、電子レンジ、冷蔵庫、テレビ、コインランドリー(共用)、プール(共用)、ジム(共用)、ドリンクサーバー(共用)

雰囲気 静かな雰囲気です普通のホテルの感じです

食事 朝食と夕食はホテルで出ます。バイキング形式ですが、そこまで品数も多くなく朝食のメニューは変わらないため後半は飽きてしまい、外食で済ませる人も多かったです。

4. 週末の過ごし方や大学主催のアクティビティ

週末の過ごし方は、pen pal と基本的に買い物に行ったり、ボウリングなどして遊んだりするのが基本。ただし pen pal もずっと一緒にいてくれるわけではない(現地の普通の学生なのでテストがあったり、実家に帰ったりしてしまうこともある)ため、自分以外の pen pal やアクティビティで仲良くなった人と遊ぶこともある。大学主催のアクティビティは現地の学生と一緒にボードゲームをしたりして仲良くなるのが目的のものと、それ以外のもの(スポーツ観戦や観光など)がある。

5. 留学の感想

私自身初めての海外ということですが、この留学はとても良かったです。学術的に難しいことはほとんどやっていないものの、現地の大学生と友達になり英語で会話をする、アメリカの食文化やチップの払い方など文化的な差異を学ぶ、アメリカで働いている日本人に話を聞く、などどれも貴重な体験となりました。3週間という短い期間ではあるものの実際に現地で暮らすことで、アメリカで暮らすということに対する心理的な抵抗はだいぶ無く

なりました。そのため海外へ旅行することはもちろん、再び留学すること、海外で働くということに選択肢の一つとして考えることができるようになったと感じます。

6. 後輩に向けたメッセージ

なんとなく留学に興味があるものの、いまいち面倒だと思っている学生は多いとは思いますが。しかし国際関係に力を入れており留学生へのケアも充実している上智大学にせっかく入学したのですから、面倒臭がらずにその機会をぜひ生かしてチャレンジしてほしいと思います。英語が全然できなくても問題ありません。英語を勉強しにいくくらいの気持ちでも大丈夫です。社会人になるとこういうこともほとんどできなくなるので、学生のうちにぜひやってみると良いと思います。